



# 2021年3月期 第2四半期 決算説明会 株式会社メディアリンクス

2020年10月29日





## 2021年3月期第2四半期実績

- 増収および経費削減により赤字幅減少。
- アジア市場、北米市場およびEMEA市場が増収。
- 新型コロナ影響により、経費の大幅削減。(展示会中止・渡航制限等)
- 研究開発は予定通り進捗。

## 2021年3月期計画

- 新型コロナの影響はあるものの、当初業績予想と変更なし。
- 新製品である100ギガネットワーク対応製品を発売予定。
- 韓国やロシアなどの大型プロジェクトの売上を見込む。

## 2021年3月期 サマリー

# 1. 2021年3月期 第2四半期決算報告 (2020年4月～2020年9月)

(百万円)

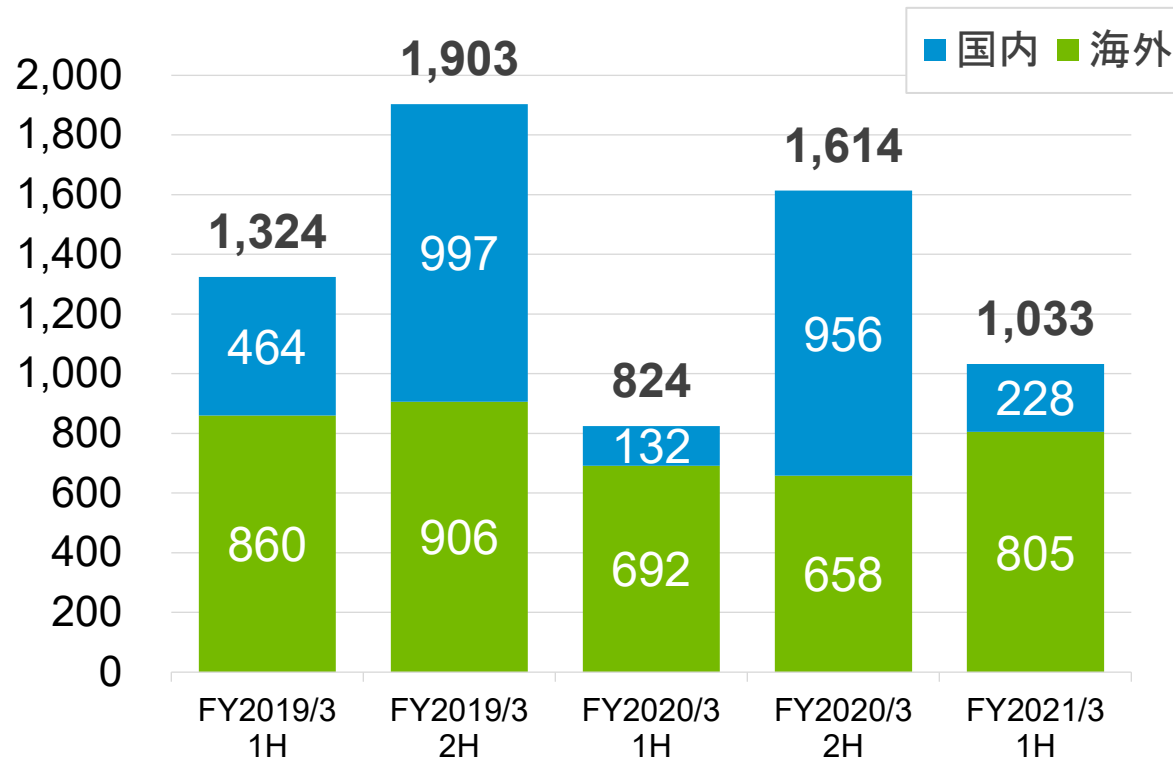
	前年同期	実績	増減額	前年同期比
売上高	824	1,033	209	25.4%
売上総利益	464	639	175	37.7%
販管費	968	867	-101	-10.4%
営業利益	-504	-228	276	—
経常利益	-514	-237	278	—
四半期純利益※	-517	-240	220	—

※親会社株主に帰属する四半期純利益

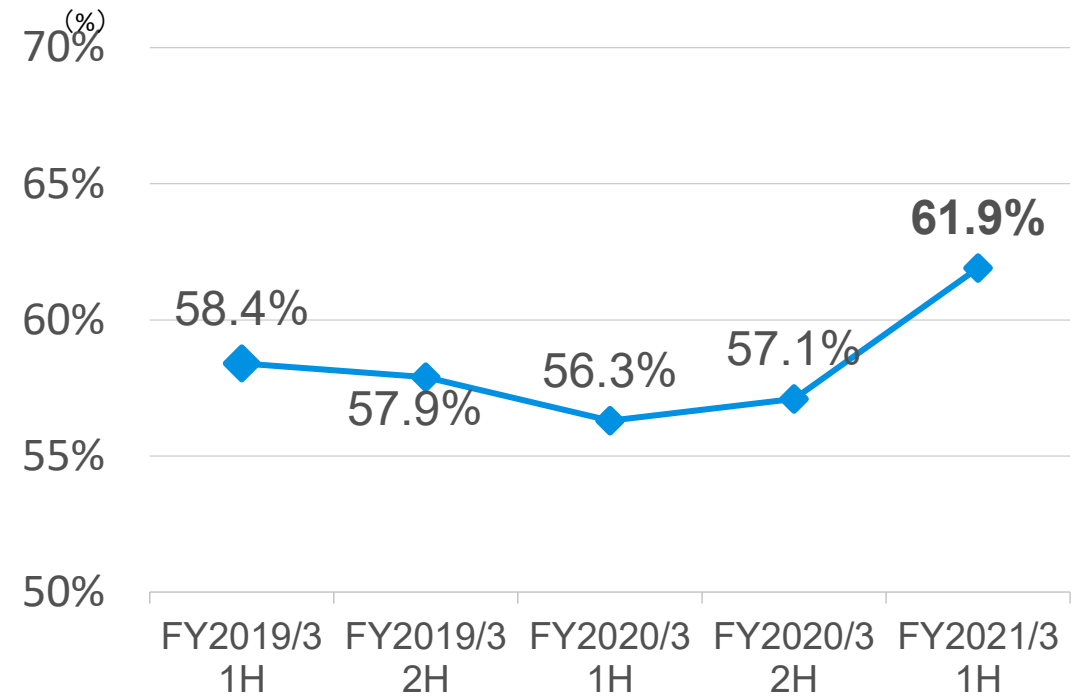
- 売上高前年同期比25.4%増加。アジア市場、北米市場、EMEA市場が増収。
- 販管費は前年同期比10.4%の減少。新型コロナの影響により、主要な展示会中止、渡航制限。
- 以上の結果、営業利益は-228百万円、経常利益は-237百万円、当期純利益は-240百万円と赤字幅減少。

## 第2四半期連結業績ハイライト(前年同期比)

(2020年4月～9月 6ヶ月間累計)



- ✓ ハードウェア売上 722百万円  
(前年同期579百万円、143百万円増加)
- ✓ 海外売上高 805百万円  
(前年同期692百万円、114百万円増加)



- ✓ 売上総利益率 61.9%  
(前年同期56.3%、5.6ポイント増加)
- ✓ プロダクトミックスが好転したため、粗利率向上
- ✓ 主力製品MD8000シリーズの価格競争力は引き続き維持

## 連結売上高および売上総利益率

## アジア市場:増収

- 日本市場は、放送局内システムの設置工事、通信事業者向けMD8000販売、競馬場向け共聴製品販売により増収。
- 中国市場は、中国最大の通信サービス事業者の一つが、中国全土をカバーする放送ネットワークの運用に向け、MD8000ソリューションを採用。その売上を計上。

## オーストラリア市場:横ばい

- 大手通信事業者に対してメンテナンスサポートサービスを提供。

## 地域別売上:アジア・オーストラリア市場

## 北米市場:増収

- 北米の大手通信事業者より、当初見込まれていた案件に加え、新たな設備投資案件を受注。その一部の売上を上期に計上したため、前年同期と比べ増収。
- 北米のサービスプロバイダにおいて前年に予定されていた設備投資計画が今期実施され、売上計上。

## EMEA市場:増収

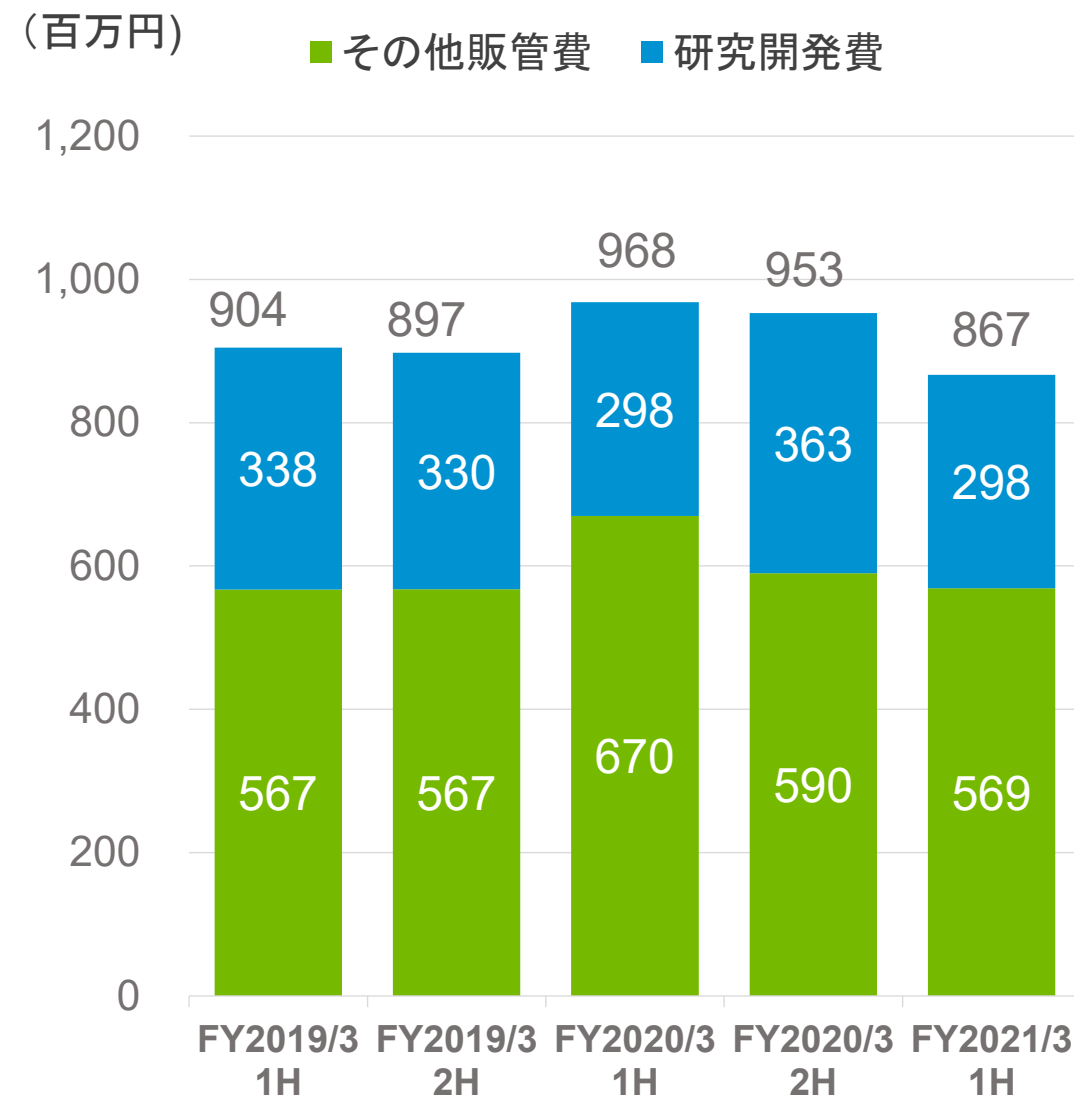
- ロシアの大手放送局において、前年に予定されていた設備拡張プロジェクトが今期実施され、売上計上。

## 地域別売上:北米・EMEA市場

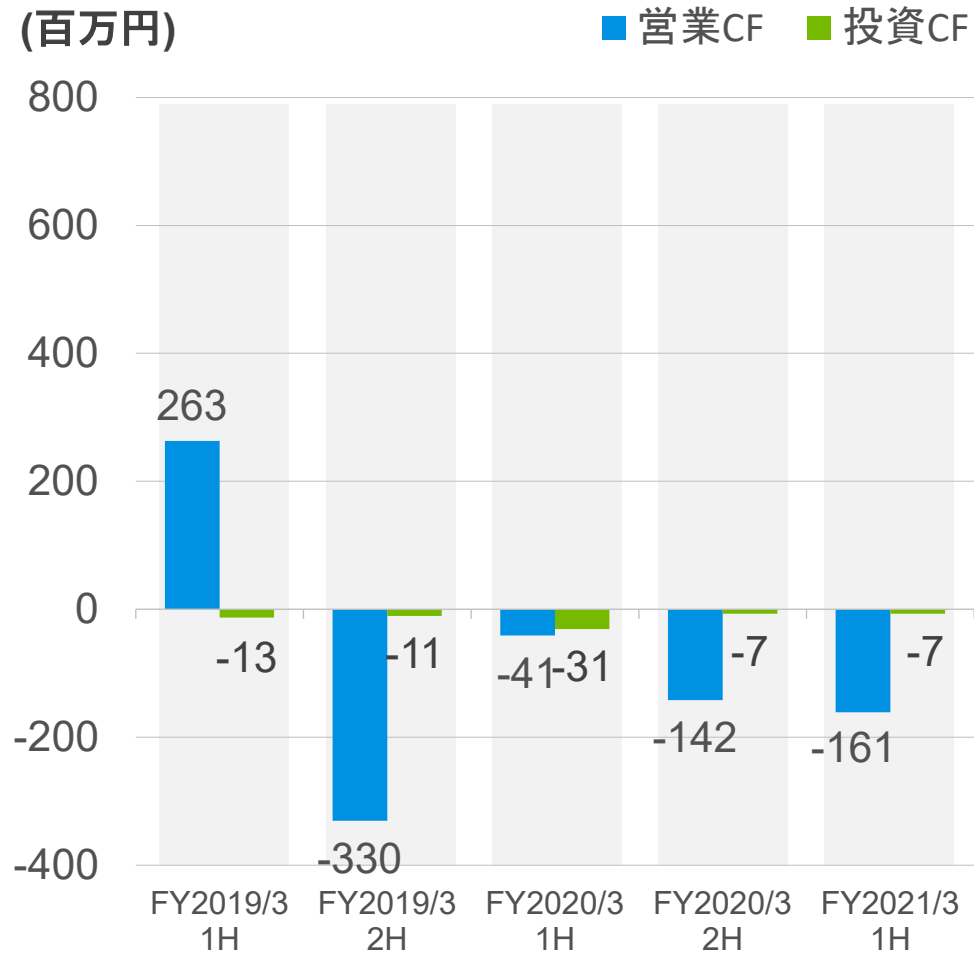
- 販売費及び一般管理費 867百万円  
(前年同期968百万円、10.4%減少)
- 研究開発費 298百万円  
(前年同期298百万円、0.1%減少)  
✓ 研究開発費は前年同期並み
- その他販管費 569百万円  
(前年同期670百万円、15.0%減少)  
✓ 新型コロナの影響により、主要な展示会中止、  
渡航制限。
- 9月末人員数(連結) 82名 (前期末比3名減少)

19/9	20/3	20/9
90名	85名	82名

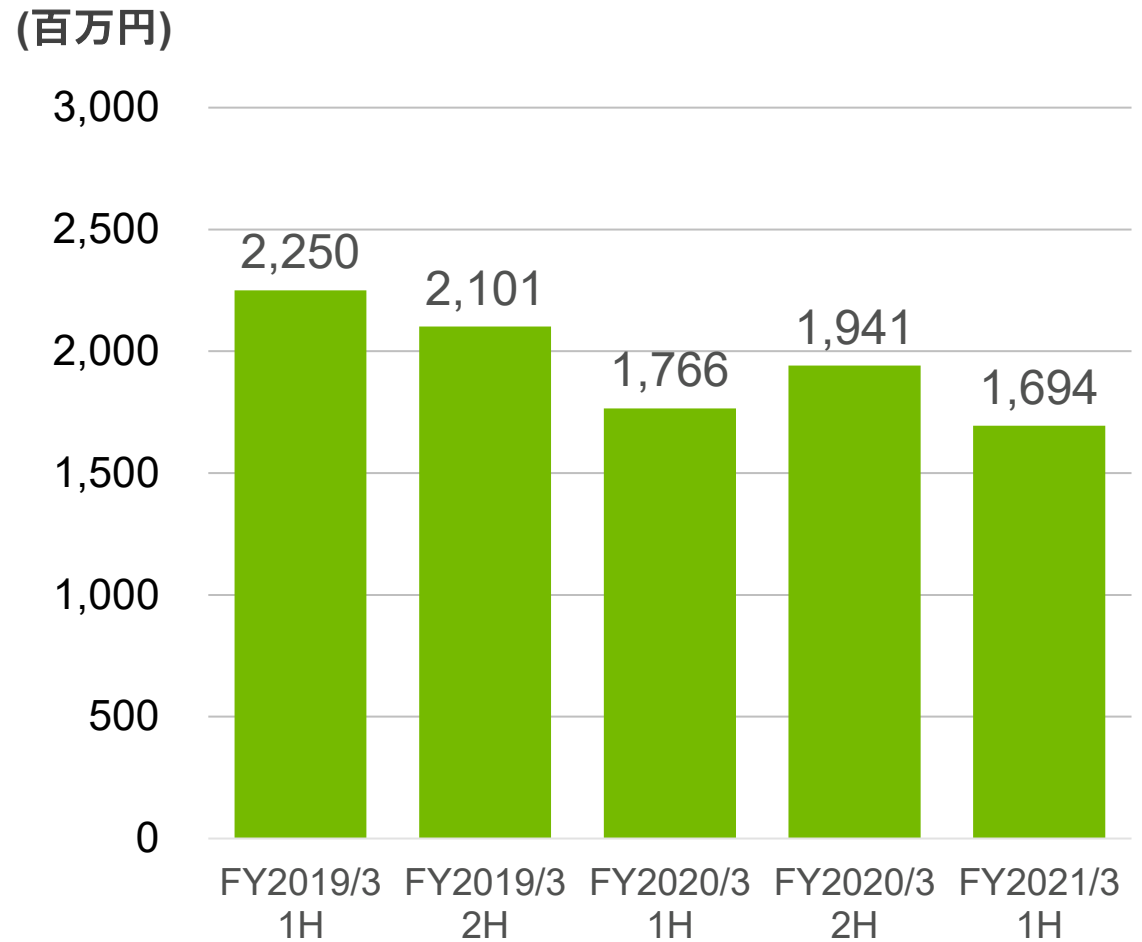
## 販売費及び一般管理費







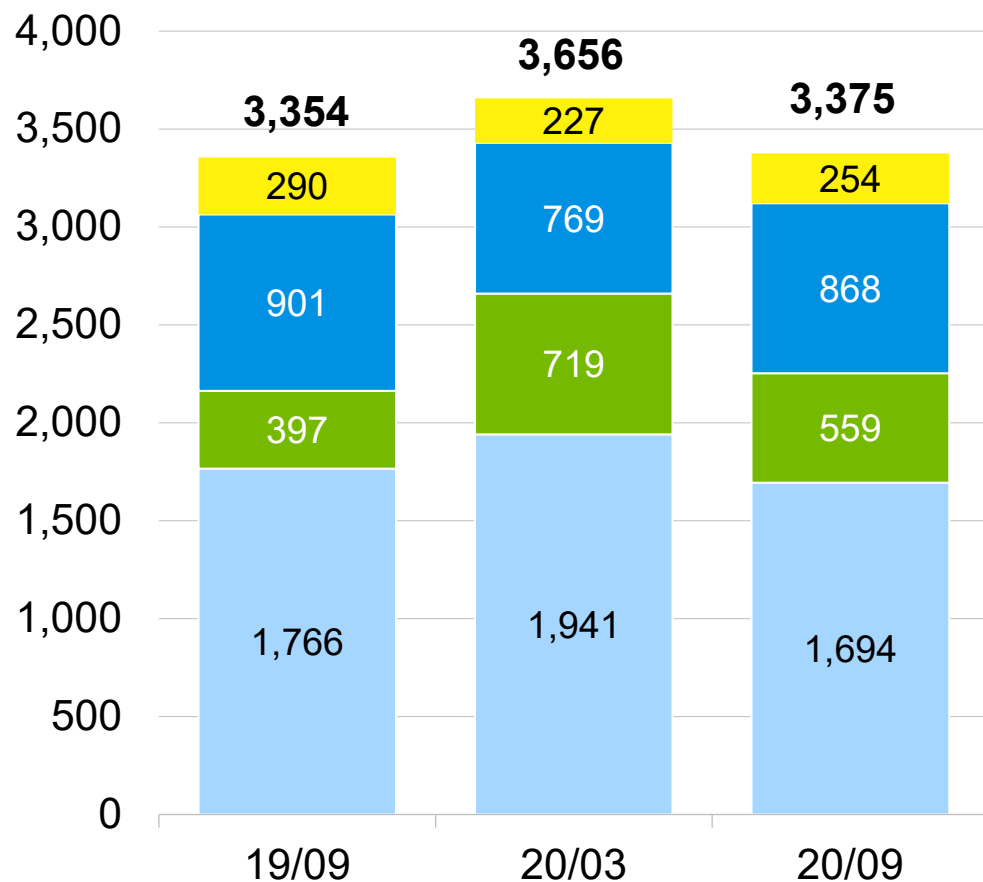
## キャッシュフロー



## 現金及び同等物残高

(百万円)

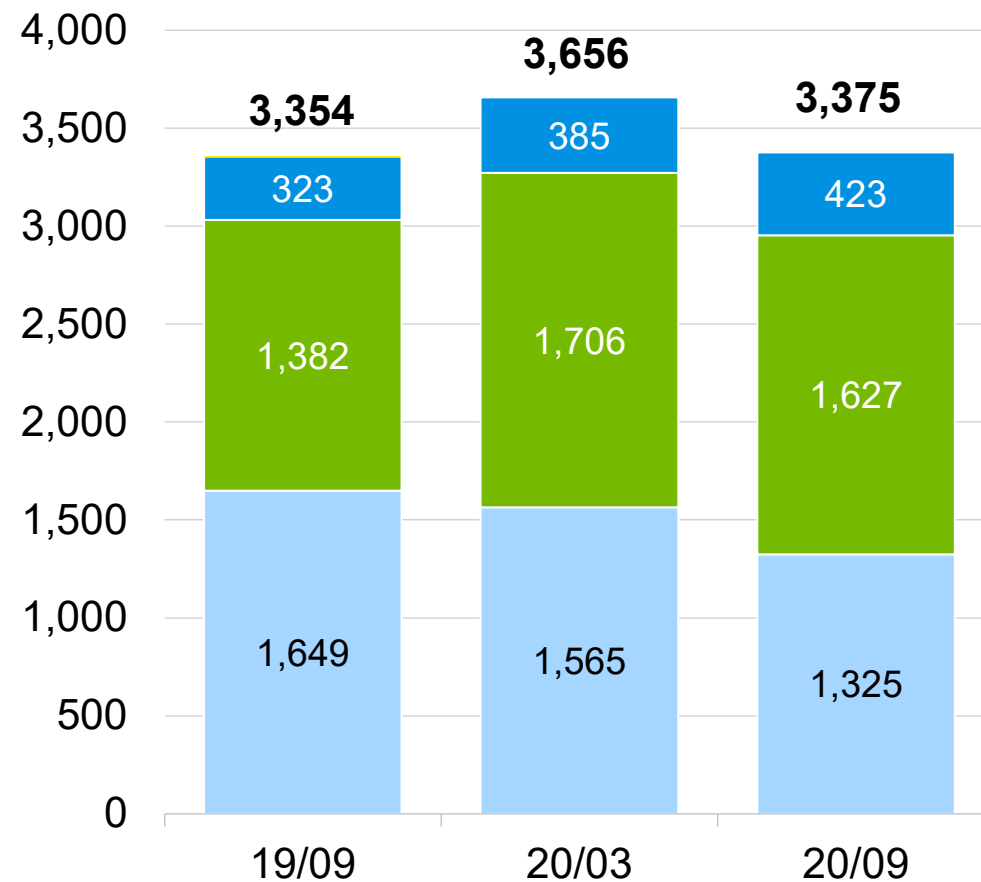
■ 現金及び現金同等物 ■ 売掛債権



貸借対照表  
資産

(百万円)

■ 純資産 ■ 有利子負債 ■ その他



貸借対照表  
負債及び純資産

## 2. 2021年3月期 通期業績見通し (2020年4月～2021年3月)

(百万円)

	上半期実績	下半期予想	通期予想
売上高	1,033	2,867	3,900
営業利益	-228	328	100
経常利益	-237	327	90
当期利益※	-240	310	70

※親会社株主に帰属する当期純利益

- ✓ 新型コロナの影響はあるものの、当初見込み通りの進捗。
- ✓ 2020年4月30日に公表した通期予想と変更なし。

## 2021年3月期通期 連結業績予想

## アジア市場

- アジア市場全体では、予定通り前年比増収を見込む。
- 日本市場は、放送局向けに局内システムおよび通信事業者向けに設備更新案件の売上を見込む。
- 韓国市場は、放送局の定期的な設備更新に加え、4K放送拡大需要について売上を見込む。
- 中国市場は、販売代理店と協力して中国国内の通信事業者および放送局に対して営業活動を実施中であり、新規案件の売上を見込む。
- その他アジア市場においては、引き続き営業活動は継続。

## 地域別販売計画：アジア市場



## 北米市場

- 北米市場は当初見込み通り進捗。
- 北米の大手通信事業者の新たな設備投資案件について引き続き受注が見込まれる。  
100ギガネットワーク対応の新製品の売上計上を見込む。
- 新型コロナウイルスの影響があるものの、新規顧客開拓に向け、営業活動は継続中。

## 地域別販売計画：北米市場

## オーストラリア市場

- 引き続き大手通信事業者に対してメンテナンスサポートサービスを提供する。また、新たなプロジェクトについて当社製品を提案中。
- 将来のネットワークの設備更新に向けて、当社ソリューションを提案。

## EMEA市場

- ロシアの大手放送局の設備更新プロジェクトの初回入札を落札、その売上を下期に見込む。大規模プロジェクトのため、2回目以降も入札が予定されている。
- 同顧客向けに、上期に販売した設備拡張プロジェクトの追加受注も今後見込む。

# 地域別販売計画:オーストラリア・EMEA市場

### 3. プレスリリース（2020年10月29日）

## 中国・深圳経済特区40周年記念祝賀会ライブ配信にメディアリンクス製品が採用

中国の国営放送局である中国中央テレビ(CCTV)が、深圳経済特区40周年記念祝賀会のライブ配信にMD8000ソリューションを採用しました。

当社のMD8000ソリューションにより、CCTVとウェブサイトを通じて、このイベントの様子がライブにて数千万人の視聴者に対して配信されました。



プレスリリース(2020年10月29日)

ありがとうございました

Thank you very much



株式会社メディアリンクス

<http://www.medialinks.co.jp>

Tel 044-589-3440

Fax 044-589-3441

E-mail [ir@medialinks.co.jp](mailto:ir@medialinks.co.jp)



# 本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化、研究開発の進捗、競合状況等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合もありますことをご承知おきください。
- 数値表記について  
本資料中の数値表記は、基本的には、決算短信と同様に、百万円未満の数値は四捨五入で表記をしております。